
高潔な
エルフ戦士
完全屈服
堕落の華
～戦士アイナ調教編～
Flower of Fall
吉本
Yoshimoto
成年
コミック


奴〇市
この国では異種族は
商品として扱われ
労働力や性処理の道具
として売買されている
中でも最も
高額な種族が…
本日の目玉の
紹介ですッ!!
名はアイナ…
希少種エルフの
登場だっ！


エルフ
その美貌は他の種族
とは一線を画す
人間を避け
深い森を転々とする
習性から捕獲が
非常に難しいことで
知られている
のだが…
へっへっへ…
追い詰めたぞ
エルフめ…
こいつは
高く売れるぞ…
迅雷


アイナさまっ！
集落のみんなと早く逃げろっ！
ダッ
これが噂の魔法の力か…余計なことしやがって～
けどさっき以上の上モノを…
逃がすわけにはいかねぇな～？
ゲスな人間どもが…
皆に手出しはさせないっ！
かかってこいっ！


これが…
捕獲隊50人余りを打ち倒したった一人で集落を守った高潔なエルフの戦士！
人間か…
どこまで値段が上がるのかっ!?
誰に買われようが…私は絶対に…
…!!
10億っ!!
とてつもない入札だっ！
他は…ないっ？ないっ！
エルフの戦士アイナを落札したのは…
我が国の海運・不動産業を牛耳る大富豪っ！
コンスタンティノス・ベイリーだっ！


市場を回り続けて早5年…
ついに念願のエルフを手に入れたぞ～
ピクッ
ニッ
ムニ
ムニ
カチャ…
【隷属の首輪】
奴〇に着けられる首輪。
エルフの魔法を封じる力がある
ふふっ
奴〇として買われた身でありながら…
ペロッ
反抗的ないい目だ…
パーティーに向けて調教のし甲斐がある…
…！


高潔なエルフの戦士アイナ！
パーティー…？
スッ…
ちょうど一か月後、国の権力者が一堂に会するパーティーがあってな…
各々権威を象徴するために様々な奴〇を持ち寄るのだ
人間嫌いのお前を
一か月の間徹底的に調教し…
従順なメス奴〇としてパーティーに持ち込んでやるのだ！
どうだ素晴らしいプロモーションだろう
…


必ずここから抜け出し…
ふざけるなっ！
私はお前になど絶対に屈しないっ！
仲間たちのいる森にっ…
はっは…威勢は良くても非力なものだな
はな…せっ!!
魔法さえ封じてしまえばお前などただの女なのだぞ？
今からその事実を…


その体に
刻み込んで
やろう
あっ…
はっあっ…
やっ…やめっ…
こんな…
人間の男に！
私の初めてが…
やめろおおおおっ！


ん…？
アイナよ…
ミチミチ
処女だったのか…？
ニィ…
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
いいかアイナっ！
しかと身体に
刻み込め！
これが
セックスだ！
これが男だっ！


堅いものが…
ゴリッ
無理矢理…
お腹をかき分けてくる…
ゴリッ
痛い…
苦しい…
はずなのにッ…♡
なんだ…
もうよくなって
きたのか？
はぁっ
はぁっ
はぁっ
人間嫌いの
高潔な戦士が…
実は激しく
されて感じる
マゾだったとはな！
パン
パン
パン


そっんな…
ことっ…♡
ばちゅ
はっは
口で何と言おうとも…
ばちゅ
どんどん締め付けて
くるではないかっ！
キュッ
そんなにワシの
子種が欲しいか！
えっ…!?
やっ…やめろ！
それだけはっ！
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
しっかり受け止めろ！
やめろおおおおっ！


ビクッ
ビュッ
ビクッ
ビクッ
んぐっ
おおおおっ♥
注がれて…
しまった…
どぷっ
どぷっ
男の…
はあっ…
あぁ…
人の種を…


今日はこの程度にしておいてやろう
ぬぽっ
分かったかアイナ…
これが男だ…
うっ…
うぅぅ〜
これが女の快楽だ
こぽぽ…
明朝から…本格的な調教をはじめるからな
ここから私の地獄の日々が始まった…


身体中の性感帯を
開発された
昼夜問わず
手段を選ばず…
何なのかよくわからない
モノにも犯○れた
お尻の穴の開発は
本当に堪えた
栓をされて
排便も管理された
いつしか排泄するだけで
絶頂するように
なってしまった
皆のもとに
帰ったあとが
心配だ…

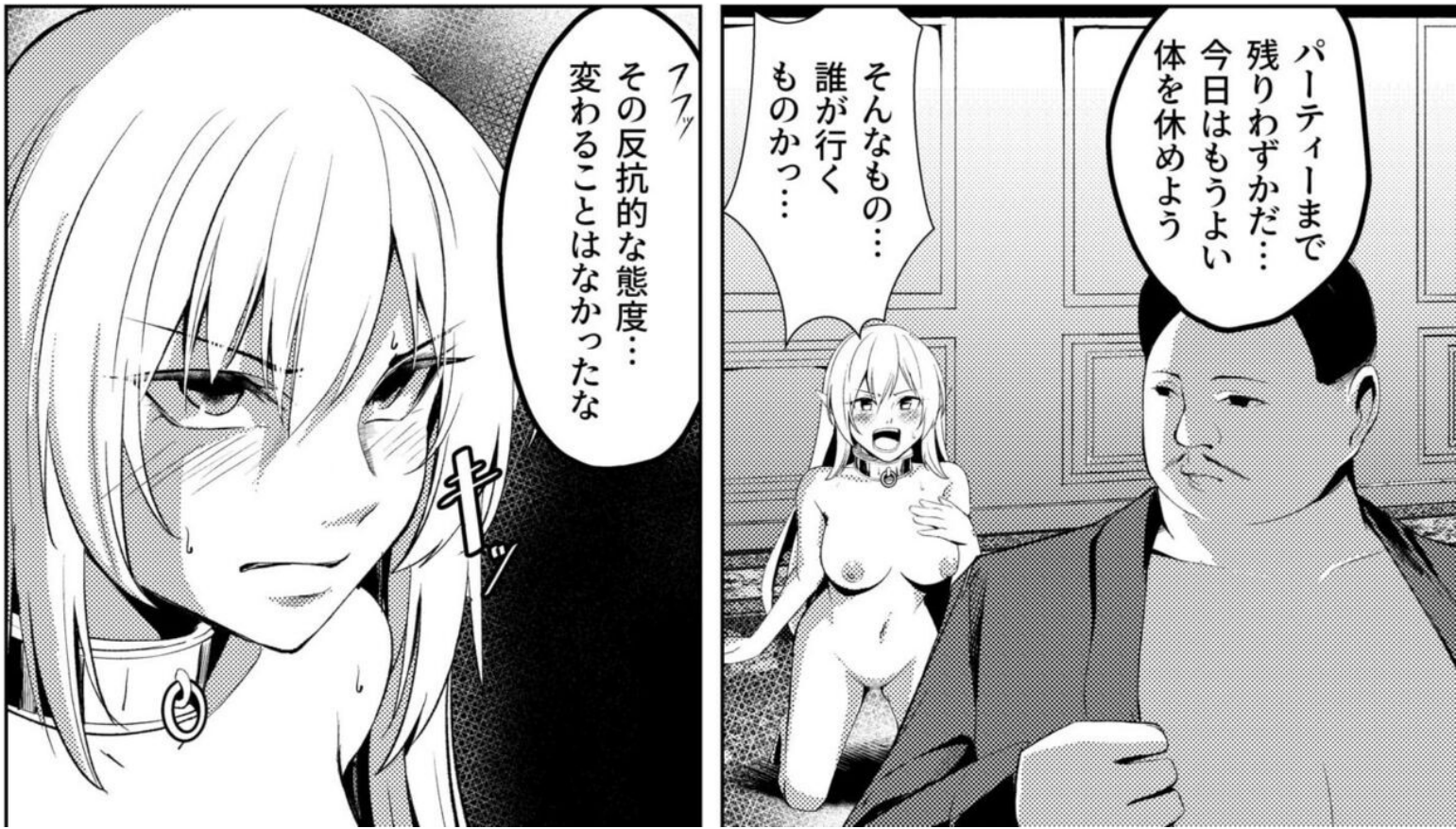

口淫は徹底的に叩き込まれた
パーティーで公衆の面前でさせるそうだ…
心底いやだったが拒否したり下手だったりすると罰を与えられた
同じ形の張形を咥えさせられ動物の精液を桶が空っぽになるまで飲まされ続けた
罰よりはマシだから味も悦ぶところも覚えた
上手く出来たら褒めてくれた
内心悦んでいる自分がいることに嫌気がさす…


んっ
は、あっ
ビクッ
ビクッ
んんっ
調教が始まってから
オ○ニーが日課に
なっている
それでも
身体の
疼きは
はっ…
はあっ
だんだん
収まらなく
なってきている
その原因は…
ギリ…


あの夜から…
ビクッ
ビクッ
ビクッ
くちっ
くちゅ
ん…
ん…
ろっ
一度もセックスしてくれないから…


ふっふっふ…
ふぅ…
んぐっ…
明日で…
あっ
なぁろっ
チェックメイトだな


はっは、アイナよ…
随分とうまく
なったではないか…
うる…さい…っ
どぷっ


パーティーまで
残りわずかだ…
今日はもうよい
体を休めよう
そんなもの…
誰が行く
ものかっ…
フフッ
その反抗的な態度…
変わることはなかったな


アイナ…
今日はともに
寝るぞ
!?
なに…
深い意味はない
パーティーでも
その態度だと
困るからな
少し優しくしてみようと
言うだけだ…
私を鎖につながず…
こんなにも…
無防備に…
シャッ


こいつさえ…
討ち取ってしまえば…
!?
モゾ…
ハッ
ピクッ
ハッ
じわっ
どうした


殺さないのか？
ワシを…
あっ…
サアッ…
森に帰るのではないのか？
あ…
仲間のいる…
ギュッ
だがどう暮らす？
この乳首で…
衣擦れでも達してしまうのではないか？
ふ、あっ♡
あっ♡
排泄するだけで絶頂しているよな？
そんな尻の穴で示しがつくのか？
裸で生活するのか？


手を止めた理由も察しがつく
こんな浅ましい女など誰も尊敬しないだろう
ガクガク
びくっ


お前はこの屋敷以外では絶対に暮らせない
うっ…
お前が幸せになる方法はただ一つ…
うぅ〜


ワシの従順なメス奴○になることだけだ


それでも森に帰るというのであれば
あぁ…
あ…
ナイフでワシを刺すがよい
カチャッ
ごめん…みんな…
ピトッ
私はもう…
帰ることはできない…♡
アイナは…ベイリー様の奴○になります…♡
だから…このち○ぽ…
ふり♥
ふり♥
は～♡
～♡
挿れさせてください…♡


好きにするがいいっ！
ズボォ
おっ
ッ
ッ
ッ


腰止まらないっ♡
なんだ…随分とがっついているな
初日と全く違うではないか
ジュブ
ジュブ
そんなのっ♡ベイリー様がっ♡
ずっとっ♡挿れてくれなかったからっ♡
ばちゅ
ばちゅ
そうか、それはすまなかったな
どうだ？アイナ
ここまで堕落した気分は


なにも考えないって…
こんなに楽なんだって
感じてます
だから…　これから
気持ちいいことだけ
してればいいんだなんて…
はあっ♡
はっ♡
幸せで仕方
ありません♡
そうか…
ならば受け取るか？
ズッ…


ワシの
ベイリー様の…
キュンキュン
子種を
子種…？
欲しい…ですっ…
いいだろうっ！
ビクビク
ビュルル


ならばその腹で…
受け取るがいい！
ろぁっ
ズンッ
あっ
あっ…
ズンッ
おぉっ♡
ズンッ
こんな快楽…
知ってしまったら…
ぐっちゅ♡
ぐっちゅ♡
もう戻れないっ♡
今はただ…
この人の…
ギュ…
ヴィリーナまぁっ♡
ズッ
だして
ズッ
おおにだしてぇっ♡
ズッ
ズッ
ズッ
種がほしいっ♡



ざわ…　　ざわ…


皆さま…
お初にお目に
かかります…
私の名は
アイナ…
元エルフの戦士…
ベイリー様専属の
メス奴○です…♡

★この度は、本作をお買い上げいただき有り難うございます。
ご感想・ご意見等ございましたら、下記の住所までお送りください。

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-2-5F
株式会社プレステージ出版
「コミックス感想」係

皆様のお便りを心よりお待ちしております。

堕落の華(1)
～戦士アイナ調教編～

著者/吉本
発行/プレステージ出版

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ウェブサイト・公式SNSで
最新情報をチェック！！
ウェブサイト
編集部公式X